



学校だより

5月号

平成31年 4月 26日

さいたま市立植竹小学校

〒331-0813 さいたま市北区植竹町2-1

TEL 048-663-7627

FAX 048-663-9885

E-mail uetake-e@saitama-city.ed.jp

学校教育目標 ○すすんでまなぶ子 ○たすけあう子 ○げんきな子

児童数 740名

緑に安らぐ

校長 関根 正佳



始業式での先生や友だちとの出会いから1か月が過ぎ、早いもので4月も終わろうとしています。校門で子どもたちが登校してくるのを迎えていると、元気に挨拶できる子がとても多く、みんなから元気パワーをもらう毎日です。明日から10連休がスタートしますが、子どもたちにとっては、新学期の疲れが出てくる頃なので、この休みを上手に過ごして欲しいと思います。

5月は、緑がひととき美しい季節です。本校の、ケヤキ、イチョウ、サクラ、ハナミズキ等の木はそれぞれの緑をまっています。そして、それが折り重なり目に映ります。この時季の新緑のグラデーションの美しさは、秋の紅葉と比較しても、決して負けないように思います。新緑の森や林の中の空気を浴びることは、気持ちよく、健康増進にも役立つそうです。また、本校の中庭やビオトープの林には、多くの鳥たちが訪れますが、その鳴き声を聞くだけでも心が癒されます。



ある大学の先生方が緑の中で運動するのと、緑のないところで運動したときの体の様子について調べました。踏み台を上ったり、降りたりする運動を、緑に囲まれた公園の樹の下で行うのと、緑のない所で行うのと比べたそうです。驚いたことに、緑の多いところでは、運動後の脈拍のおさまりが、平均すると6割もはやく落ちついたそうです。このことから、植物の緑が体の疲れを取ったり、何かを続けてやり通したりすることに、大変役立っているのではないかと思います。

さて、本校のビオトープについては、昨年12月の懇談会等でもお話しさせていただいた通り、止まっていた地下水の確保ができました。今、ビオトープを復活させるために池の改修に取り組んでいます。最初は池の水を確保するために、池にシートをかぶせる予定でしたが、より耐久性が強いコンクリートに変更します。学校公開を行う5月11日の午後環境整備で行う予定です。ご協力いただける方は、「おやじの会開催のご案内」をご覧ください。ご協力いただければ幸いです。子どもたちはビオトープが復活するのを望んでいます。子どもたちの喜ぶ姿がみられるまで、今しばらくお待ちください。



連休の過ごし方については、各学級でも指導を行いました。特に交通事故や外出先での事故防止に関しましては、ご家庭でもご配慮いただければと思います。また、健康にも十分ご留意いただき、楽しい連休をお過ごしください。